事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

1 事業有寺の協安											
氏名又は名称				中野土建	株式会社						
代表者名	氏名		藏谷 伸太郎		役職名	代表取紹	养役社長				
主たる事務所 の所在地			長野県中	野市西	二丁目 5 看	番11号					
主たる事業	大分類	Į.			D 建設業						
の分類	中分類	0 6 総合工事業									
土たる事未		建設業(土木、建築、舗装、水道施設、大工、とび・土工、管、鋼構造物等の各種事建物取引業									
	□ 条	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者									
制度に該当する	□ 条	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者									
要件	□ 条	条例第12条第1項第2号に該当する事業者									
•	■ 上	記以外(任意	意提出)の事業者	Ž							
	基	準年度実績	最終年度の目標	第一年	度報告	第二年度報告	第三年度報告				
原油換算エネル ギー使用量	k1	33. 78	32.77								
1	t- CO ₂	78. 14									
	t- CO ₂	78. 14	75. 80								
	t- CO ₂										
自動車の台数	台	21									
	t- CO ₂										

2	基準年度、	計画期間及び報告対象年度	
---	-------	--------------	--

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度~	2025	年度
報告対象 年度		年度					

3 計画書(報告書)の公表方法等

ホームページ	問い合わせがある場合は、本社総務部において文書にて公開する。
印刷物の閲覧	連絡可能時間:午前8時30分~午前11時30分、午後1時~午後4時30分連絡先電話番号:0269-22-3175
その他	是相先电 出 值分:6265 22 5176

イニシアチブ

参画状況

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

建設事業活動に関わる環境関連の法規等を遵守し、閑居保全に努めます。 事業活動の中で、省資源・省エネルギーを進め、二酸化炭素排出量の削減に努めます。 1. 2. リサイクルを推進し、廃棄物の削減に努めます。 3. グリーン購入を進めるとともに、環境負荷の少ない設計施工に努めます。 この環境経営方針を全社員に周知するとともに、一般にも公開し、この取組の維持に努めま 5. す。 2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等 目標等の有無 無 目標年度 削減目標 年度 削減計画 の概要

再エネ100宣言

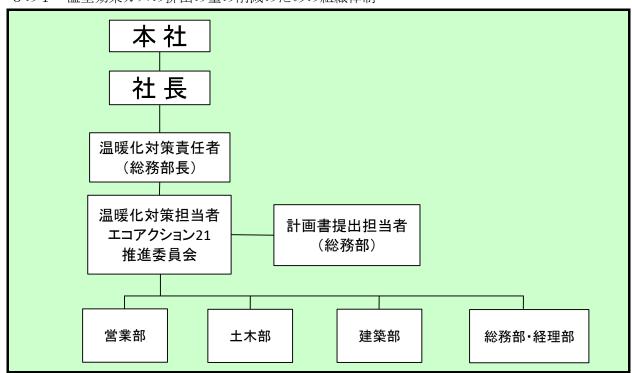
RE Action

□ その他

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制

☐ RE100

SBT



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

・ 生産性向上委員会 3か月毎に1回開催(年4回開催)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の1 エネル	イー起源一酸化灰	系の俳単の重り	ノ門/吸に	- 係る目標及び実 続	惧		
基 準 年 度	基準排出量	78. 14	t-CO ₂	生産高	60. 47	単位	億円
2022 年度	調整後排出量	78. 14	t-CO ₂	基準原単位	1. 29	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	75. 80	t-CO ₂	目標原単位	1. 25	t-CO ₂ /	億円
2025 年度	目標削減率	3. 00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に 関する説明	・令和3年度まで 電力使用量を削減 適正な室温管理を約 の使用及び暖房燃料	したことから、 継続的に進める	今後は らととも	は、部屋の不使用	時、退出時の	消灯、	更に
第一年度	排出量		t-CO ₂	生産高		単位	
为 干反	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
2023 中皮	削減率		%				
排出量等の 増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の 増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産高		単位	
刃一十尺 ————————————————————————————————————	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
2020 干戌	削減率		%				
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由							

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

6002エイルキ	一起你一般化灰糸以外仍	温室効果ガスの排出の量の削減に	.徐る日悰及 <u>い夫領</u>
基 準 年 度	基準排出量	t-CO ₂	単位
2022 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量	t-CO ₂ 目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO ₂	単位
另一十段	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2023 平度	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO ₂	単位
<i>31—1</i> 12	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2021	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO ₂	単位
炉 二十戌	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2020	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

6の3 自動車	この使用に伴う二酸化炭	炭素の排出の量の削減に	こ係る目標及び実績	貴
基準年度	基準排出量	t-C0 ₂		単位
2022 年度	調整後排出量	C CO2	基準原単位	t-CO ₂ /
目 標 年 度	目標排出量	t-CO ₂	目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に関する説明				
第一年度	排出量	t-C0 ₂		単位
为 干区	調整後排出量	0 002	原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-C0 ₂		単位
第二十 段	調整後排出量	t 002	原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第三年度	排出量	t-C0 ₂		単位
为一十 区	調整後排出量	t CO ₂	原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	削減率	%	原単位削減率	%
			<u> </u>	

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim \Pi$	I -1	燃料使用量等の定 期的な把握						
$1 \sim 11$	I -2	エコドライブの励 行						
Ш	Ш-1	次世代自動車の導 入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導 入						

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

					計画		状況
番号	区分	設備等	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	受変電・配電設 備	電力デマンド監視装置による電力管理 の実施(実施中)	2023~ 2025			
2	エネ起	照明設備	不要時間帯の消灯、不要な場所の消灯	2023~ 2025			
3	エネ起	その他	窓ガラスはエコガラスを使用、ブラインド利用による温度管理の徹底	2023~ 2025			
4	エネ起	空調機	空調温度を冷房28℃、暖房20℃と設定し、社員の服装の工夫によりエアコンの使用及び暖房燃料の節減を図る。	2023~ 2025			
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	96	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
Jークレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模	基準年度		第一	第一年度		第二年度		年度
(原油換算エネルギー使用量)	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500kl未満	7	78. 14						
合計	7	78. 14						

12 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH_4				
N_2O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF_3				
合計				

13 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	2			
合計	2	0	0	0
自動車総数	21			
次世代自動車導入 割合	9. 5			

14 交通対策状況

区分	実施内容	
公共交通機関 の利用促進	なし	
	なし	
来客者の交通対策 / 社 用 車 等 の 移 動 に 伴う取 組	同一現場に向かう際には、相乗りを推進して、現場への車両台数を減らすよう にしている。	
電気自動車用充電 設備の設置 /電気自動車の導入		
物流の合理化	なし	

15 環境配慮活動状況

	タドラロロロルバロ 3カサインロ	活動内容の詳細		
環境配慮活動		実施内容		
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している	2020~	
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している		
環境マネジメントシン テム	環境マネジメントシス	環境マネジメントシステムを導入している	2012~	
		名称 エコアクション 21		
	グリーンボンド・ESG 投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
	ZEB	の認証を取得している		
	ディマンド・リスポン ス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している		
	その他			

16 目由記載欄(特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)	
・ZEHビルダー公募の登録事業者 平成28年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業者補助金(ネット・ゼロ・エネルギー ハウス支援事業)において創設された「ZEHビルダー公募」の登録事業者です。	
・ISO9001 (平成11年登録、継続中)	